

第8号様式(第15条)

必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等認定申請書

		①令和〇年〇月〇日	
②印西地区消防組合 消防長 様		③申請者	
		住所 印西市〇〇1-2	
		氏名 印西太郎 (印)	
		電話番号 0476(〇〇)〇〇〇〇	
<p>消防法施行令第29条の4第1項の規定に基づき、必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等について、下記により通常用いられる消防用設備等の防火安全性能と同等以上であるものと認定を受けたいので申請します。</p>			
④ 防火対象物	所在地	印西市〇〇1-2	
	名称	ゲストハウス〇〇〇〇	
	用途	民泊(届出住宅)	令別表第一(5)項イ
	構造・規模	木造 地上2階 地下 階	
		建築面積	75.00m ² 延べ面積 150.00m ²
⑤ 通常用いられる消防用設備等	消火設備		
	警報設備	自動火災報知設備	
	避難設備		
	消防活動上必要な設備		
⑥ 必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等	消火設備		
	警報設備	特定小規模施設用自動火災報知設備	
	避難設備		
	消防活動上必要な設備		
⑦ 認定を受けようとする条件等	平成20年12月26日 総務省令第156号		
※ 受付欄		※ 経過欄	

備考 ※印の欄は、記入しないこと。

①	提出日を記入してください。
②	あて先欄は、消防本部予防課への提出の場合は「印西地区消防組合消防長」、各管轄消防署への提出の場合は「〇〇消防署長」と記入してください。
③	防火対象物の関係者（所有者、管理者、占有者）の住所、氏名、法人名、連絡先を記入してください。
④	防火対象物の住所、名称、構造等を記入してください。
⑤	通常設置維持が必要な消防用設備の種類を記入してください。
⑥	消防法施行令第29条の4の規定により、⑤の消防用設備に代えて用いる「必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等」を記入してください。
⑦	根拠となる総務省令を記入してください。

【その他】

審査に必要とする資料を添付してください。

- (例)
- ・ 建築面積、床面積等が判定できる登記簿、確認申請書、検査済書等の複写
 - ・ 案内図、建物平面図
 - ・ 消防用設備等着工届出書の提出が不要な設備は、設備配置図、機器仕様図を添付してください。
 - ・ 普通階無窓階判定計算書
 - ・ 特定共同住宅構造類型チェックリスト